JUST.
SYSTEMS

ジャストスマイル ドリル
セミナーテキスト

JUST
SMILE DRILL

目次

Ⅰ.
ジャストスマイル ドリルの特長

◎ジャストスマイル ドリルの特長…… 1

Ⅱ.
授業を始めるために

◎ジャストスマイル ドリルにログインする……3
◎ジャストスマイル ドリルの画面…… 5
児童の画面…… 5
先生の画面…… 8

Ⅲ.
ジャストスマイル ドリルを使って学習する

◎ジャストスマイル ドリルの活用シーン……9
1.授業で使うドリルを予約する……9
操作の流れ…… 9
ドリルを予約する……10
ドリルを解く……12
学習状況を確認する…… 13
2.児童が教材を選んで学習する…… 14
操作の流れ…… 14
教科書のページ番号でさがす……14
3.持ち帰って学習する…… 15
操作の流れ…… 15
ドリルを予約する……16
ドリルを持ち帰る……16
持ち帰ったドリルを解く…… 17
学校で提出する……18
提出を確認する……19

Ⅳ.
先生を支援する機能

◎先生を支援する機能……20
先生ポータル画面……20
◎リアルタイムビュー……21
取り組み状況を確認する…… 21
◎成績を見る…… 23
対象を切り替える……23
取り組み状況を見る…… 23
◎紙ドリル印刷…… 27
ドリルを紙に印刷する…… 27

Ⅰ. ジャストスマイル ドリルの特長

ジャストスマイル ドリルは、基礎学力の向上を効果的・効率的に図る小学校向けドリル学習ソフトです。
大手教育出版社の良質な教材コンテンツを児童一人ひとりの学力に適した形で提供することにより、楽しく意欲的に学習を進めることができます。

手書き解答にも対応した良質な教材を多数収録

大手教育出版社の問題を採用、良質で大量の教材コンテンツを搭載しています。
国語・算数・理科・社会の主要 4 教科に加えて英語にも対応、基礎学力の定着に必要な類題も多数用意しています。

●漢字練習や筆算、解答の手書きも自動採点

●選ぶ・線でつなぐ・移動して穴を埋めるなど、最適な設問方式で出題

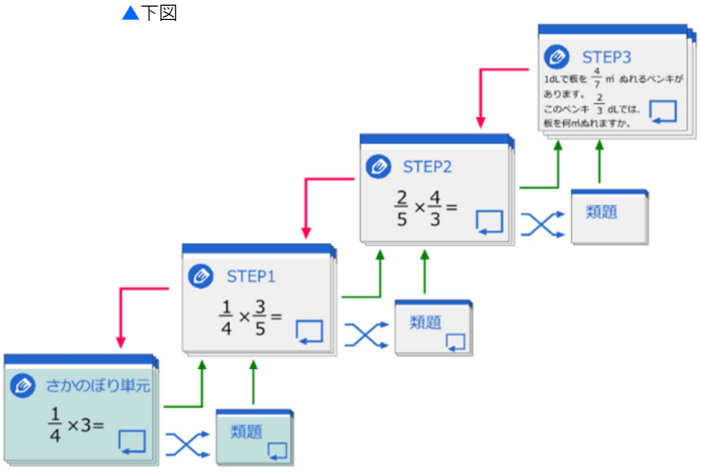
児童一人ひとりの学力に適した学習環境を提供

児童一人ひとりの理解度に応じて問題が出題されるため、それぞれの学力に適した学習が進められます。特に算数は、理解度に応じてステップアップ・問題の間違い直し・類題・逆のぼり学習など、段階をふまえた出題を行います。

●「やること」一覧で、学習をすぐに開始できる

●児童に適した出題（算数）

▲下図



●ステップアップ
全問正解すると、より難易度が高い問題へ進みます。

●ステップダウン
全問不正解の場合、より難易度が低い問題へ戻ります。

●間違い直し
正解していない問題だけをもう一度解き、学習した内容の習得を図ります。

●類題へ
間違い直しでも正解できなかった問題は、ランダムに出題される類題を解いて、学習した内容の定着を図ります。

●さかのぼり学習
前に学習した単元や学年に戻って問題を解きなおし、学習してきたことを復習します。

楽しく意欲的に学習できる仕組み

タブレット上で、読み・書き・計算などの問題を手書きで解き進めることができます。また、問題を解くときのヒントや、間違ったときの解説なども参照でき、1 人での学習でも安心です。さらに、正解数などに応じて獲得できるスターや、がんばりに応じて増える賞状など、児童のやる気を持続させる仕組みを用意しています。

●手書きでどんどん解ける／1 人で解けるヒントと解説

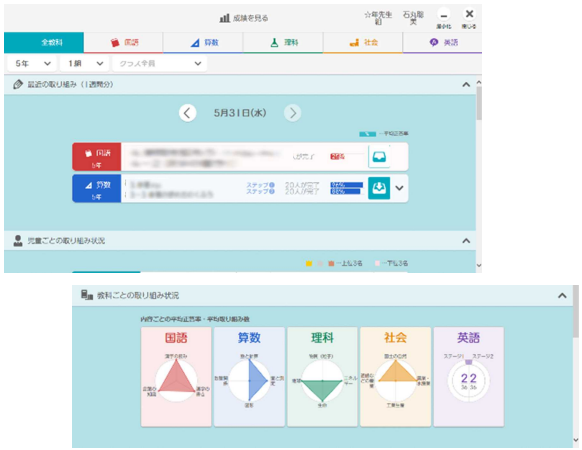
●正解数やがんばりに応じてスターや賞状を獲得

児童・クラスの学習状況をスムーズに把握

学習状況や成績を、わかりやすく可視化して先生を支援します。

●個別指導支援
児童の解答状況をリアルタイムに確認できます。
進度が遅い、誤りが多いといった、個別に指導が必要な児童を画面からすぐに把握できます。
全員の解答画面を、あとから振り返ることもできます。
さらに筆算での手書きの記録もすべて残るので、どんなところで間違えているかなどがすぐ確認でき、次の指導に役立てることができます。

●成績管理
学習履歴を集計し、児童一人ひとりの習熟度やクラスごとの成績の推移をわかりやすく表示します。
クラスの成績を簡易分析したり、児童の学習進度や苦手分野を把握したりすることができます。



3

Ⅱ． 授業を始めるために

ジャストスマイル ドリルを授業で使用するために必要な操作を説明します。
まずはじめに、先生と児童はそれぞれ自分のユーザーでログインする必要があります。

◎ジャストスマイル ドリルにログインする

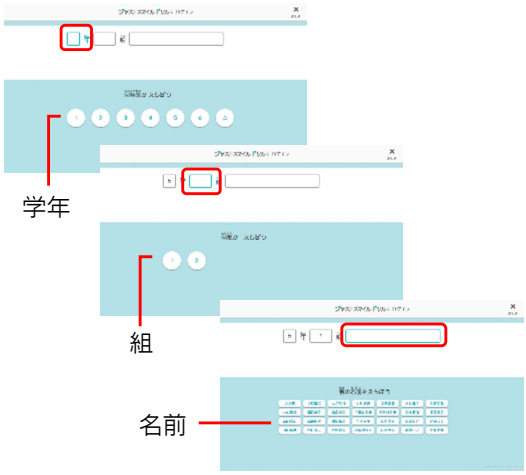
ジャストスマイル ドリルを起動して、サーバーへログインします。
利用するジャストスマイルドリルの環境により、ログイン方法は異なります。

●一覧から名前を選んでログインする
サーバー版を利用する場合のログイン方法です。
クラウド版の場合でも、学校の IP アドレスが登録されていればこの方法でログインすることができます。

●情報を入力してログインする
クラウド版を利用する場合の、初期設定のログイン方法です。

一覧から名前を選んでログインする

サーバー版を利用する場合のログイン方法で、一覧から名前を選んでログインします。
※クラウド版の場合でも、学校でアクセスする端末の IP アドレスが登録されている場合は、この方法でログインすることができます。



1. Windows のデスクトップ画面で、[ジャストスマイル ドリル]のアイコンを 2 回タップ(ダブルクリック)します。

2. 学年・組・名前を順に選びます。
児童がログインする場合は、自分の[年]・[組]・[名前]を順に選んでいきます。
先生がログインする場合は、まず[年]の表示欄で[☆]を選び、次の[組]の表示欄で[先生]を選ぶと、先生のユーザー名が表示されます。

3. パスワードが設定されている場合は入力します。
入力した文字は●で表示されます。

4. [ログイン]をタップ(クリック)します。
正しくログインできると、ジャストスマイル ドリルのメニュー画面が表示されてきます。

情報を入力してログインする

クラウド版を利用する場合の初期設定のログイン方法です。
クラウド版のサーバーにアクセスするための情報（学校 ID（学校識別名）・WebID・パスワード）を入力してログインします。
※クラウド版の学校 ID は 2 つあります。学校で使う場合は学校用を、校外や家庭で使う場合は家庭学習用を使います。

1. Windows のデスクトップ画面で、[ジャストスマイル ドリル]のアイコンを 2 回タップ（ダブルクリック）します。

3. [学校 ID]・[WebID]・[パスワード]の各欄に、学校から指定された情報を入力します。

4. [ログイン]をタップ（クリック）します。
正しくログインできると、ジャストスマイル ドリルのメニュー画面が表示されてきます。

★ポイント

ジャストスマイル ドリルを終わる

ジャストスマイル ドリルを終わるときは、画面右上に表示されている [終わる]をタップ（クリック）します。
終わってもよいか確認するメッセージが表示されるので、[終わる]をタップ（クリック）します。

★ポイント

デスクトップ画面などにショートカットアイコンを作成していない場合

ジャストスマイルドリルを使う端末のデスクトップ画面などにショートカットアイコンを作成していない場合は、Web ブラウザーを起動したあと、次の URL を入力します。

https://smile.just-drill.jp/smiledrill/

★ポイント

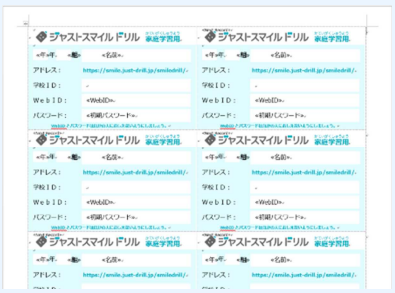
学校 ID（学校識別名）・WebID の配付

クラウド版のジャストスマイルドリルを家庭で使う場合、家庭学習用サイトのログイン画面に入力する情報が必要です。
ログインの際に必要な、学校 ID（学校識別名）・WebID を保護者・児童に配付します。
ジャストスマイルドリルのサポートサイトに、配付用のテンプレートが用意されているので、サポートサイトからテンプレートをダウンロードします。テンプレートは、一太郎形式（.jtd）／Word 形式（.docx）で用意されています。
ジャストスマイルドリルの[名簿管理]画面で出力した名簿データをインポートして印刷・配付することができます。

テンプレートの利用方法などについては、サイトの情報をご覧ください。
※サポートサイトは先生ポータル画面の[設定]から[サポートサイトへ]をタップ（クリック）するか、以下の URL からアクセスできます。

https://www.justsystems.com/jp/school/just-drill/

先生用ポータル画面



印刷テンプレート（児童配布用 ID カード）

◆ジャストスマイル　ドリルの画面

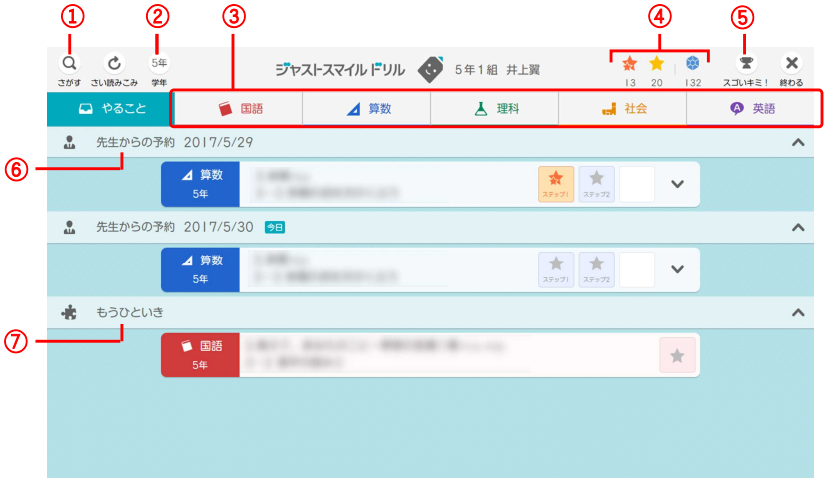
操作を始める前に、ジャストスマイル ドリルの画面について説明します。
ジャストスマイル ドリルは、先生と児童でそれぞれ使用できる機能に違いがあります。

◎児童の画面

児童ユーザーでログインすると、最初に「やること」画面が表示されます。

●やること画面

やること画面では、授業の前に先生から予約されているドリルや、取り組み中のドリルが表示されます。
※学校の運用方針により、[やること]タブを使わない運用にすることもできます。その場合は、「国語」が優先して表示されます。



①さがす
教科書のページ番号を指定して、該当するドリルの問題を探すことができます。

②学年の切り替え
指定した学年の教材に切り替えることができます。

③各教科のタブ
選んだ教科のドリルを選ぶ画面に切り替わります。

④スター／ストーン
小単元やステップの正答率や正解の数に応じて手に入れたスターやストーンの数が表示されます。

⑤スゴいキミ！
学習成果を見ることができます。これまで獲得した賞状や手に入れたスターなど成果をまとめて見ることができます。

⑥先生からの予約
授業が始まる前に先生が予約したドリルが表示されます。
日付単位で一覧され、新しい日付のものから順に並びます。
日付の右端にある をタップ（クリック）すると、予約されているドリルが表示されます。

⑦もうひといき
半分以上が不正解のドリルがある場合に表示されます。
復習して正答率を上げれば、スターやストーンの数が増えます。

●各教科の画面

教科のタブをタップ(クリック)すると、その単元のドリルを選ぶ画面が表示されます。
ここから小単元やステップを選んで、ドリルを解き進めることができます。
※あらかじめ使用されている教科書出版社を選択しておくことで、その教科書にあった単元が表示されます。

[例]算数

①単元の一覧

選んだ教科の単元が一覧されます。
単元名の横には、教科書の掲載ページ番号が表示されます。
単元名の右端にある ⌄ をタップ(クリック)すると、ドリル問題を解く小単元の一覧が表示されます。

※ ⌃ をタップ(クリック)すると、一覧が閉じます。

②小単元／ステップの一覧

選んだ単元を構成する小単元が一覧されます。
解く問題をタップ(クリック)して選びます。

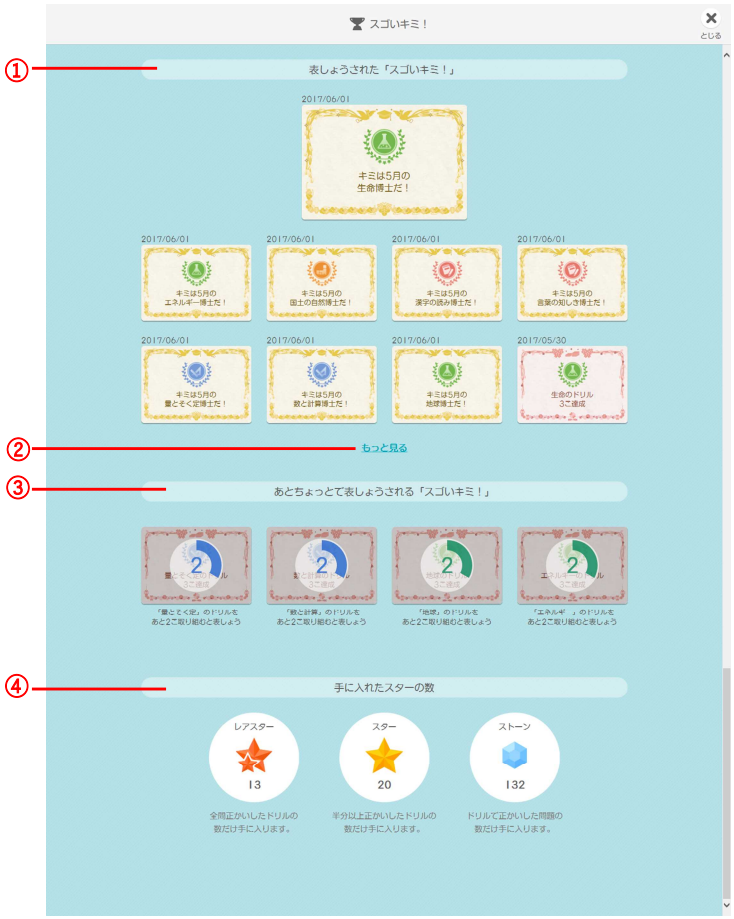
●算数の場合
小単元が複数のステップで構成され、ステップ 1 から順に問題を解いていきます。

●社会の場合
選択単元に[せんたく]マークが表示されます。
[せんたく]マークが付いた問題の中から、学習した内容を選んで問題を解きます。

なお、小単元の右端に ⌄ が表示されている場合は、タップ(クリック)すると「ねらい」を確認できます。

●スゴいキミ!画面

画面上部の[スゴいキミ！]をクリックすると、ドリルの学習結果をまとめて見る画面が表示されます。
賞状や手に入れたスターなど、これまでの学習成果が確認できます。



①表しょうされた「スゴいキミ！」

表彰された賞状が一覧されます。
賞状は、問題をたくさん解いたり、点数がアップしたりすると獲得できます。

②もっと見る

タップ（クリック）すると、画面に表示しきれていない表彰を見ることができます。

③あとちょっとで表しょうされる「スゴいキミ！」

あと少し問題を解くと表彰されるものを一覧します。

④手に入れたスターの数

現在手に入れているスターやストーンの数を表示します。
スターの種類は、次のような成果をあらわしています。

- ●レアスター　…全問正解したドリルの数
- ●スター　…半分以上正解したドリルの数
- ●ストーン　…ドリルで正解した問題の数

◎先生の画面

先生や管理者先生ユーザーでログインすると、先生専用の機能を集めたポータル画面が表示されます。

●ポータル画面

先生や管理者先生ユーザーでログインしたときに、最初に表示される画面です。
この画面から、児童に取り組ませたいドリルの予約や、ドリルの取り組み状況を見ることができます。

①設定

ジャストスマイル ドリルの使い方の設定や、パスワードのリセットなどが行えます。

※管理者先生の場合は、名簿管理機能が使用可能です。

②利用期限

ジャストスマイル ドリルのライセンス情報が表示されます。
利用期限や同時に利用できる人数などが確認できます。

③教材を確認

児童の画面と同様の画面が表示されます。
児童に解かせるドリルを確認したり、ドリルを予約したりします。

④リアルタイムビュー

児童がドリルを解いている状況がリアルタイムで確認できます。
順調に解答しているか、停滞しているかなどが、取り組んだ時間の経過に合わせて遷移していきます。

⑤成績を見る

クラスまたは個人の成績が一覧で表示されます。
児童や教科ごとに一覧やグラフで確認できます。
児童が解答画面に書き残した筆算の記録を参照できるため、単元の理解度や、どこで間違えたかなどが問題ごとに把握できます。

⑥紙ドリル印刷

国語と算数のドリル問題が印刷できます。

※印刷に対応した問題のみ

⑦マニュアル

使い方を説明した PDF マニュアルを見ることができます。

Ⅲ．ジャストスマイル ドリルを使って学習する

ジャストスマイル ドリルの活用シーン

ジャストスマイル ドリルは、学校生活の中の様々な学習シーンで活用することができます。
普通授業だけでなく、朝学習や休み時間学習などのすきま時間を使った学習シーンにも効果的に活用できるため、
短い時間でも集中して学習に取り組める習慣を身につけることができます。

それぞれの学習シーンで効果的にご利用いただくための、3つの使い方をご紹介します。

1. 授業で使うドリルをあらかじめ予約して使う
2. すきま時間などで、児童が自分で教材を選んで使う
3. 家に持ち帰って使う

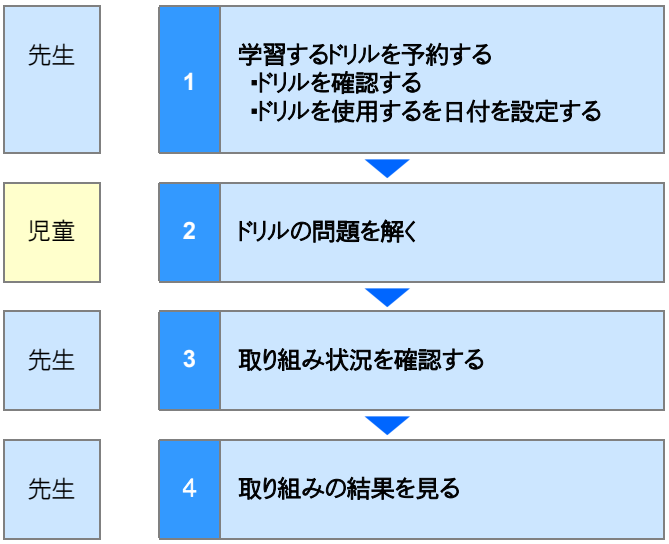
１．授業で使うドリルを予約する

授業で使うドリルを、先生があらかじめ予約しておきます。
授業で使うドリルを予約すると、児童画面の[やること]タブに表示されるので、
児童はタブレットを開くとすぐに、ドリルにとりかかることができます。

▼活用シーン　…　授業、朝学習、持ち帰り学習　など

◎操作の流れ

授業の前に先生がドリルを予約するところから、児童が授業でドリルを解くまでの流れを説明します。



◎ドリルを予約する

先生

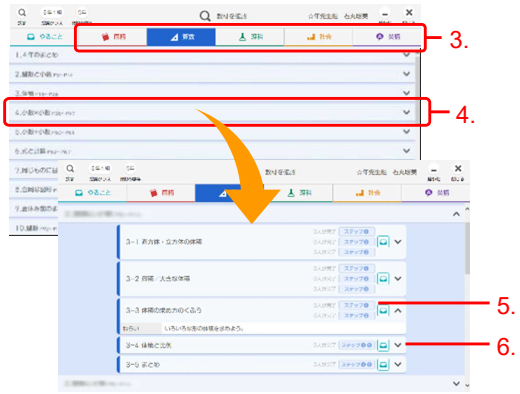
ジャストスマイル ドリルに先生のユーザーでログインして、ドリルを使用する日を予約します。
予約したドリルは、指定した日になると児童の[やること]タブに表示されます。

予約前にドリルの内容を確認する

予約を行う前に、ドリルの内容を確認しておきます。

1. 先生のユーザーで、ジャストスマイル ドリルにログインします。

2. ポータル画面から[教材を確認]を選びます。



3. 確認する教科のタブをタップ(クリック)します。

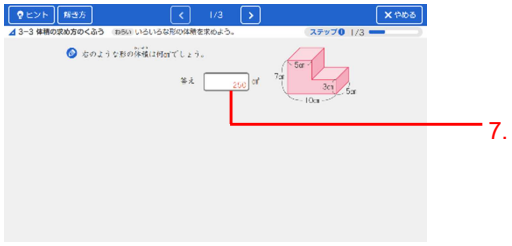
4. 単元の一覧から確認したい単元をタップ(クリック)します。

5. 小単元の一覧から確認したい小単元／ステップをタップ(クリック)します。
※ステップは、教科が算数の場合に表示されます。

6. 小単元の「ねらい」を確認します。
小単元に「ねらい」が設定されている場合は、一覧の右端に

マークが表示されます。

マークをタップ(クリック)して、学習の「ねらい」を確認しましょう。

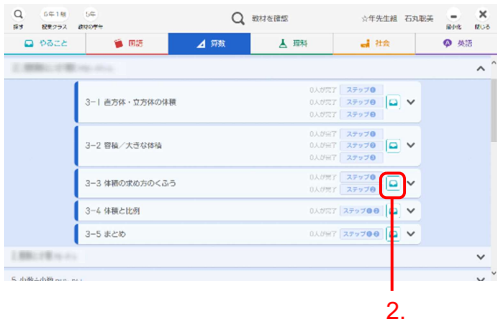


7. ドリルの問題画面を確認します。
正解の文字や選択肢は赤色で表示されます。

8. 確認後、画面上部の[×やめる]をタップ(クリック)します。
単元の一覧画面に戻ります。

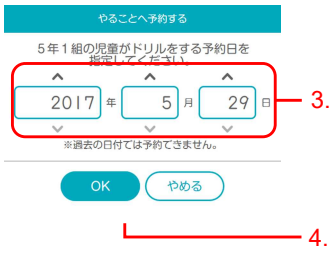
使用する日付を設定する

問題の確認ができたら、ドリルを使用する日付を設定します。
ここで設定した日付がくると、児童画面の[やること]タブにドリルが表示されます。



1.ドリルを予約する教科の小単元の一覧を表示します。

2. 予約する小単元の右端にある をタップ(クリック)します。



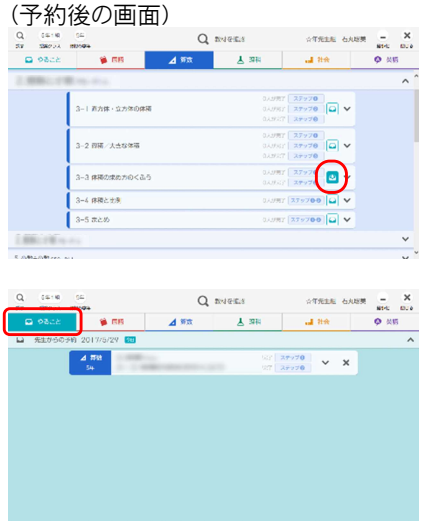
3. 予約する月・日を設定します。

で 、前後の月日に移動します。

今月／今年の月・年に戻らない

日付を や で調整している際、月や年の をタップ(クリック)した結果、過去の日付になる場合は押せません。この場合、日や月の をタップ(クリック)して、前月や前年に戻します。

(予約後の画面)



4. 日付を選んだら[OK]をタップ(クリック)します。
指定した小単元のドリルが予約されます。

児童の画面には、設定した日付になると自動的に[やること]タブに表示されます。

★ポイント

ドリルの予約を解除する
ドリルの予約は、いつでも解除することができます。

先生の[教材を確認]画面を[やること]タブに切り替えます。一覧から予約を解除するドリルを選択し、右端の をタップ(クリック)します。ドリルの予約を解除してよいか確認するメッセージが表示されるので、[解除]をタップ(クリック)します。
※各教材の一覧で予約を解除するときは、予約のボタンをもう一度タップ(クリック)します。

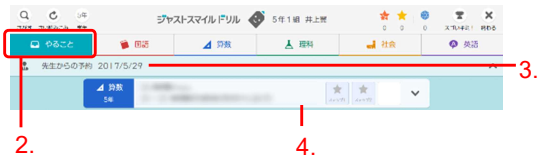
★ポイント

ドリルの予約日を変更する／予約を解除して登録する
ドリルの予約日を変えたいときは、上記「ドリルの予約を解除する」の手順で確認メッセージを表示し、[予約日変更]をタップ(クリック)します。予約日を指定する画面が表示されるので、日付を指定して[OK]をタップ(クリック)します。

◎ドリルを解く

児童

先生が予約したドリルは、指定した日付になると児童画面の[やること]タブに表示されます。

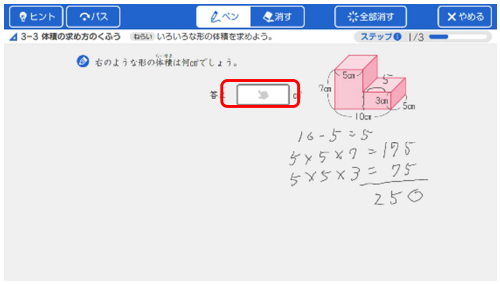


1. 児童のユーザーでジャストスマイル ドリルにログインします。

2. 画面を[やること]タブに切り替えます。

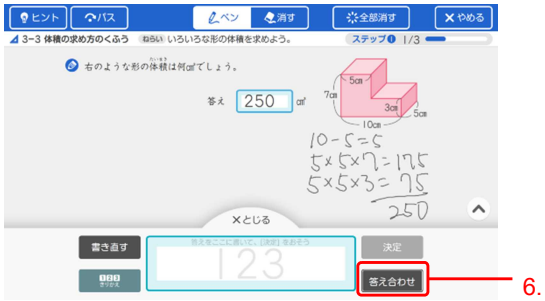
3. [先生からの予約]の一覧に、今日の日付でドリル問題が予約されていることを確認します。

4. 予約されたドリルをタップ(クリック)します。



5. 問題を解きます。

枠内に のマークが表示されているときは、手書き(指やペン／マウスでドラッグ)で解答します。



6. 解答を書き込んだら、[答え合わせ]をタップ(クリック)します。

7. 答え合わせの結果を確認したら、[次の問題へ]をタップ(クリック)して次の問題に進みます。

8. 全問が解き終わったら、[結果を見る]をタップ(クリック)します。

(結果の表示画面)

9. 結果の表示画面で、正誤の数や獲得したスターを確認します。

[次のステップへ進む]ボタン
小単元が複数のステップで構成されている算数では[次のステップへ進む]が表示されます。これを選ぶことで次のステップへ進み、続けて問題を解き進めることができます。

★ポイント

解答結果画面に表示されるボタン

問題の正誤の状態に応じて、[ドリルをおわる]以外のボタンが表示されます。
必要に応じて間違い直しに戻ります。
なお、教科が算数の場合は、ドリルの理解度に応じて類題に取り組んだり、次のステップへ進んだりできます。
また、さかのぼり機能を利用する運用にしている場合は、前の単元・学年の問題にさかのぼって復習することができます。

●[間違い直しをする]
正解していない問題だけを、もう一度解くことができます。
次のボタンは、教科が算数の場合に表示されます。

●[類題を解く]
類題を解くことができます。

●[次のステップへ進む]／[前のステップへもどる]
難易度を上げた問題へ進みます。または、難易度を下げた問題へ戻ります。

●[さかのぼり問題を解く]
前に学習した単元や学年に戻って問題を解きなおし、学習してきたことの復習が行えます。

★ポイント

自分の成績を見る

今まで解いたドリル全体の成績を見るときは、画面上部の [スゴいキミ！]をタップ(クリック)します。
画面が切り替わり、獲得したスター／ストーンや表彰などを確認することができます。

◎学習状況を確認する

先生

児童がドリルに取り組んでるあいだ、先生は児童の進捗具合や解いている過程を見ることができます。
ここでは、リアルタイムに学習状況を確認できる「リアルタイムビュー」を使います。

1. 先生のポータル画面で[リアルタイムビュー]をクリックします。

詳しい使い方は、P.20「リアルタイムビュー」で解説

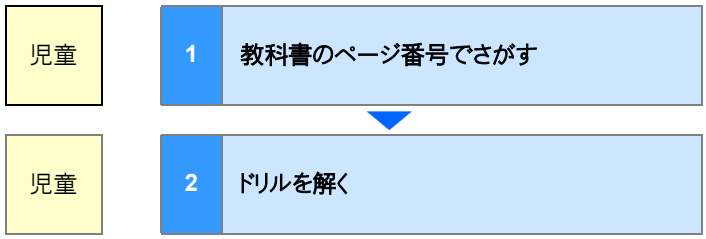
2．児童が教材を選んで学習する

大量の問題の中から、学習したい教科や単元を児童が自分で選んで学習します。
苦手な単元を克服するための復習や、すきま時間を選んで自主学習するときなど、児童が自主的に学習する際に使用します。

▼活用シーン　…　放課後学習、休み時間、朝学習　など

◎操作の流れ

授業中に児童が自ら問題を選んで解くまでの流れを説明します。

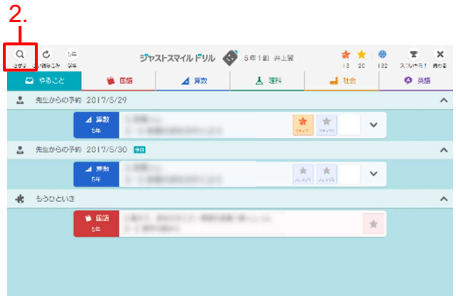


◎教科書のページ番号でさがす

児童

先生から予約されたドリルが無い場合でも、学習したい教科や単元を自由に選んで取り組むことができます。
[さがす]機能から教科書のページ数を設定すれば、目的の単元／小単元の問題がすぐに見つけられます。

1. ジャストスマイル ドリルにログインします。



2. [さがす]アイコンをタップ(クリック)します。

3. 教科書のページを指定して問題を検索します。

3.持ち帰って学習する

習った単元の復習を家庭でできるように、ドリルを持ち帰って学習することができます。

▼活用シーン　…　持ち帰り学習（家庭学習）、ネットワークが繋がらない環境での使用　など

◎操作の流れ

家庭学習やネットワークに繋がらない環境でドリルを学習させる場合の手順を説明します。

★ポイント

持ち帰り機能を利用するには
まず、管理者先生のユーザーでジャストスマイル ドリルにログインします。

先生ポータルの画面から [設定]をタップ（クリック）して[オプション設定]を選びます。

[全校向け]タブに切り替え[持ち帰りを使う]で[はい]を選んでから[OK]をタップ（クリック）します。
これで持ち帰り機能ができるようになります。

！注意

持ち帰るためには端末の準備が必要です
児童の人数分の端末が必要です。また、持ち帰る端末には、ジャストスマイル ドリル専用 クライアントアプリケーションの導入が必要です。

◎ドリルを予約する

先生

先生ユーザーの画面から、持ち帰り学習させるドリルを選んで予約しておきます。
操作は「1.授業で使うドリルを予約する」の手順と同じです。

1. 先生のユーザーで、ジャストスマイル ドリルにログインします。
ポータル画面の[教材を確認]から、持ち帰り学習させるドリルを選んで予約します。

◎ドリルを持ち帰る

児童

先生が予約したドリルは、児童の[やること]タブに表示されます。
そのドリルを選び、ダウンロードして持ち帰ります。

1. ジャストスマイル ドリルにログインします。

2. 画面を[やること]タブに切り替えます。

3. [先生からの予約]にドリルが予約されていることを確認します。

4. 持ち帰るよう指示されたドリルの ⌄ をタップ(クリック)します。
「ねらい」と合わせて、持ち帰り用のボタンが表示されます。

5. [持ち帰る]をタップ(クリック)します。
ジャストスマイル ドリルのサーバーから端末へダウンロードされます。

6. 画面上部の[持ち帰り]をタップ(クリック)します。
持ち帰るドリルが一覧に追加されていることを確認します。

◎持ち帰ったドリルを解く

児童

持ち帰ったドリルを自宅で解きます。
ドリルを持ち帰ったときは、ジャストスマイル ドリルが持ち帰りモードになります。

！注意

持ち帰ったドリルは、そのドリルをダウンロードした人だけが解答できます

1. 家庭でジャストスマイル ドリルを起動します。
持ち帰ったドリルがある場合は、学校と家庭のどちらでドリルを解くかを確認する画面が表示されます。

2. [持ち帰ったドリルをとく]を選びます。

3. 年・組・名前が既に入力された状態で画面が表示されるので、学校で使っているパスワードを入力して[ログイン]をタップ(クリック)します。

4. 持ち帰ったドリルの一覧から、学習するドリルを選びます。

5. 問題を最後まで解きます。

6. 正解の数や問題の結果などを確認して[ドリルをおわる]をタップ(クリック)します。
持ち帰ったドリルの一覧画面に戻ります。
学校で解いたときと同じように、手に入れたスター・ストーンの数が表示されます。
※ドリルを持ち帰って使う場合は、さかのぼり機能は利用できません。

◎学校で提出する

児童

解き終わったドリルは、学校へ行ったときに提出します。

1. 学校でジャストスマイル ドリルを起動します。
持ち帰ったドリルがある場合は、学校と家庭のどちらでドリルを解くかを確認する画面が表示されます。

2. [学校でドリルをとく]を選びます。

3. ログイン画面で年・組・名前を選び、パスワードを入力して[ログイン]をタップ(クリック)します。

4. [やること]タブに切り替え[持ち帰り]をタップ(クリック)します。
持ち帰っていたドリルの一覧が表示されます。

5. [てい出する]をタップ(クリック)します。
持ち帰っていたドリルを提出してよいか確認するメッセージが表示されます。

6. [てい出する]をタップ(クリック)します。
提出にはしばらく時間がかかる場合があります。

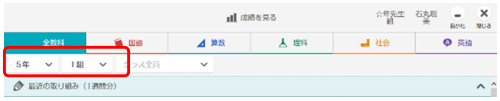
7. 提出が完了したことを知らせるメッセージが表示されたら[OK]をタップ(クリック)します。
持ち帰りの画面からドリルの一覧が消え、提出が完了したことを確認します。
スター／ストーンを手に入れていた場合は、その情報が自分の成績に反映されます。

◎提出を確認する

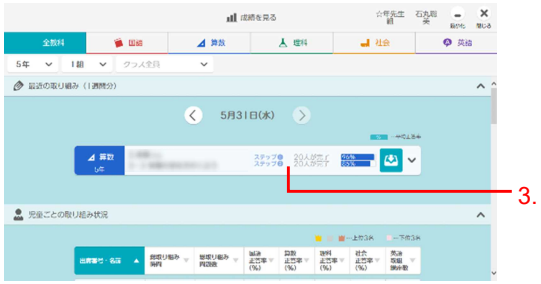
先生

児童から提出されたドリル問題の解答履歴を確認します。
提出されたドリルの解答履歴は[成績を見る]から参照します。

1. 先生ポータルの画面で[成績を見る]を選びます。



2. [全教科]が選ばれていることを確認して、取り組み状況を見たい学年・組を選びます。
選んだクラス全体の取り組み状況が表示されます。



3. [最近の取り組み]から持ち帰りに指定していたドリルを選びます。

4. 児童ごとの取り組み状況を確認します。

Ⅳ. 先生を支援する機能

先生のユーザーでログインすると、先生ポータルの画面が表示されます。
この画面から使いたい機能を選んで操作します。

◎先生ポータル画面

①教材を確認
ドリルの問題を確認したり、児童に解かせるドリルを予約したりします。

②リアルタイムビュー
児童がドリルを解いているようすを観察します。
▲P.20

③成績を見る
クラスまたは個人の成績を確認します。
▲P.22

④紙ドリル印刷
国語または算数のドリルを印刷します。
▲P.26

⑤マニュアル
使い方の説明マニュアルを見ます。
※本書のほか、導入や運用に関するマニュアルを見ることができます。

◆リアルタイムビュー

児童がドリルに取り組んでいるようすを、リアルタイムで確認できます。

◎取り組み状況を確認する

●リアルタイムビュー　開始からの画面遷移

1. 先生ポータルの画面で[リアルタイムビュー]を選びます。

2. 問題を解いているようすを観察します。
問題を解き進めていくにつれて、画面も変化していきます。

児童の枠の色
名前枠の色で、児童の取り組み状態を示します。
■白色　…ログインしていない／ドリルを解いていない
■青色　…解答中
■黄色　…正答率が低い状態で解答中
■赤色　…解答に時間がかかっている
各児童の氏名の横には、解いたドリルの数が表示されます。

背景の色
時間の経過に合わせて、解答の進捗状況を示します。
■背景色:青　…順調に問題を解き進めている
■背景色:黄　…正答率が低い(50%未満)
■背景色:赤　…解答に時間がかかっている

3. 順調に進んでいない児童がいる場合は、対象の児童の名前を タッチ(クリック)して、いま児童が取り組んでいる問題を見ます。
児童の番号や氏名を選ぶと、それまでの解答履歴を見ることができます。画面上部の ‹ ・ › を使い、今までに解いた小単元を確認することもできます。児童の解答履歴がない場合は、履歴がないことを知らせるメッセージが表示されます。

4. 必要に応じて、児童に対してアドバイスをします。

ヒントを活用
[ヒント]のボタンが表示されているときは、説明を見ることができます。

★ポイント

児童の状態をスタート時点(「順調」の状態)に戻す

ドリルの問題を短時間で複数解くときなど、児童全員の状態をスタート時点の「順調」に戻すことができます。
次の授業を開始する前に、前の授業で使ったドリルの結果をリセットするときにも使います。

次のドリルを開始する前に、画面上部の [状態を戻す]をタップ(クリック)します。
開始時点の状態に戻してよいか確認するメッセージが表示されるので[戻す]を選びます。
児童全員が「順調」の状態になります。

★ポイント

さかのぼり履歴を確認する／赤色の マーク

赤色の マークが点滅して表示されているときは、さかのぼり学習をしている児童がいることを示します。

マークをタップ(クリック)すると、さかのぼり元／さかのぼった小単元を確認できます。

さかのぼり学習をしているときは、履歴に「さかのぼり中」と表示されます。

※さかのぼり学習では、より基礎的な単元のドリルに戻って学習しなおすことができます。
※ドリルの正答率が低い場合、ドリルの結果画面に[さかのぼり問題を解く]が表示されます。このボタンを選ぶと、さかのぼり機能による学習をすることができます。
※[さかのぼり機能を利用する]設定の場合に利用できます。

◆成績を見る

クラス全体や児童ごとの取り組み状況や結果を、数値やグラフで確認できます。
成績をクラス間で比較したり、成績の上がらない児童の解答履歴を確認したりして、今後の対応に役立てることができます。

●クラス全体の取り組み状況を見る
●児童個別の取り組み状況を見る

◎対象を切り替える

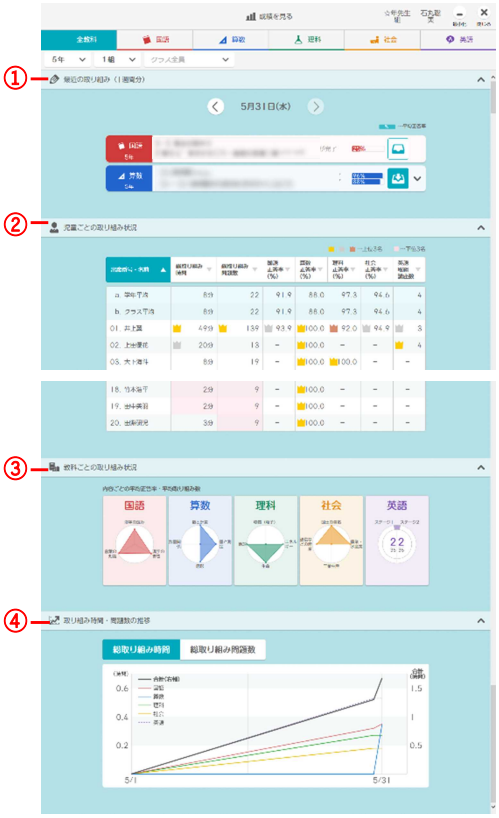
1. 先生ポータルの画面で[成績を見る]を選びます。

2. 最初は[全教科]タブが選ばれている状態で表示されます。
教科ごとのくわしい成績が見たい場合は，教科タブを選択します。
※ここでは[全教科]を選んだ状態で説明を進めます。

3. 見たい学年・クラスを選びます。

4. [クラス全員]を選択すると，[クラス全員]と共にクラスに含まれる児童の名簿が一覧されます。
クラス全体の成績を見るときは、[クラス全員]を選びます。
成績を見たい場合は、見たい児童の名前を選びます。

◎取り組み状況を見る



5. クラスの取り組み状況を確認します。

①最近の取り組み（1 週間分）
1 週間以内に完了したドリルを一覧します。

選んだドリルについて、クラスの取り組み結果を確認することもできます。

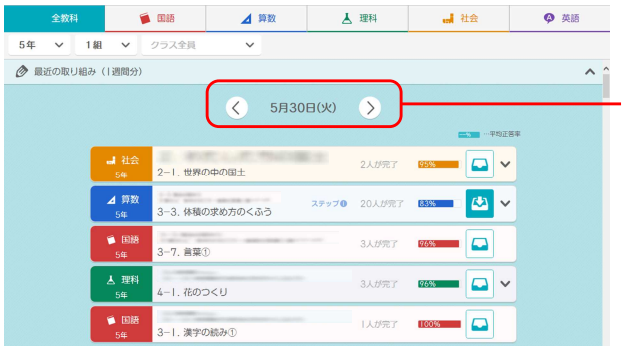
②児童ごとの取り組み状況
取り組んだ問題数や時間、教科ごとの正答率など、児童ごとの取り組み状況を一覧します。

③教科ごとの取り組み状況
教科ごとに、ドリル問題の正答率や平均の取り組み数をレーダーチャートで表示します。

④取り組み時間・問題数の推移
ドリルに取り組んでいる時間・問題数の推移を、折れ線グラフで表示します。

最近の取り組み

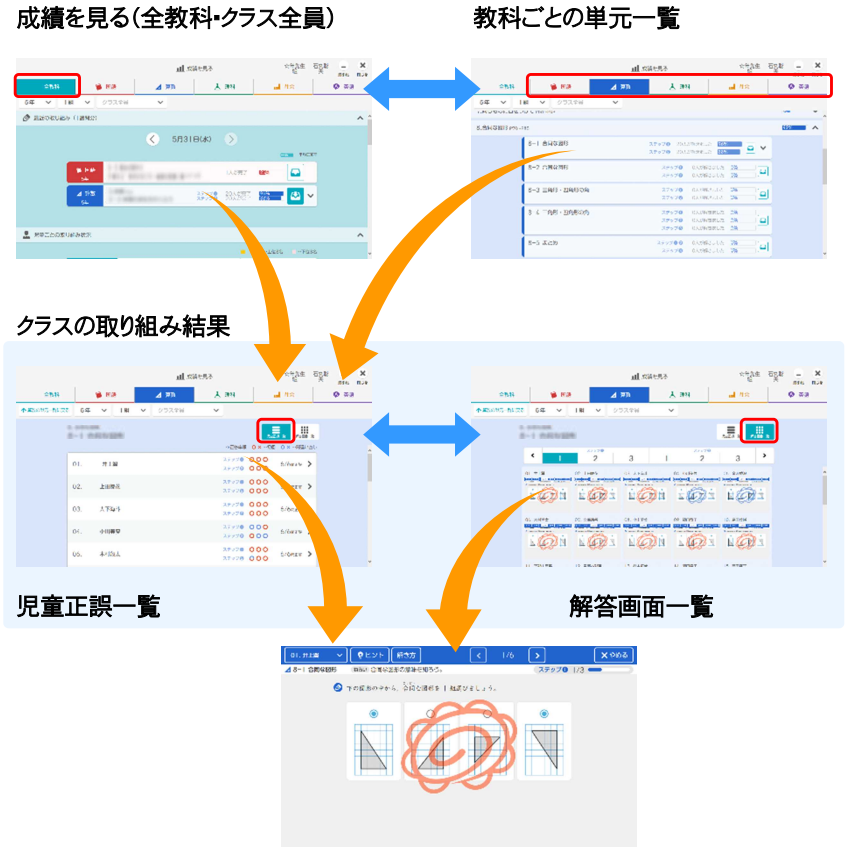
1 週間以内に完了したドリルを一覧します。
一覧には、教科・単元・小単元の情報と、ドリルを完了した人数・平均の正答率が表示されます。
一覧のドリルをタップ（クリック）すると、クラスの取り組み結果をまとめた画面に遷移します。



確認したい日にちを切り替えます。

画面の遷移について

［最近の取り組み］のドリルや成績を見る画面のタブをタップ（クリック）すると、次のように画面が遷移します。



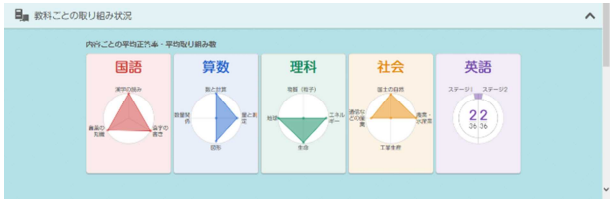
児童ごとの取り組み状況

取り組んだ問題数や時間、教科ごとの正答率など、児童ごとの取り組み状況を一覧します。
成績の上位 3 名には王冠マーク、下位 3 名にはピンクの網掛けを付け、わかりやすく表示します。
自動的に算出された学年やクラス平均と比べることもできます。
項目名をタップ（クリック）すると、選んだ項目を基準にして並べ替えることができます。
項目名をタップ（クリック）すると、昇順／降順が切り替わります。

教科ごとの取り組み状況

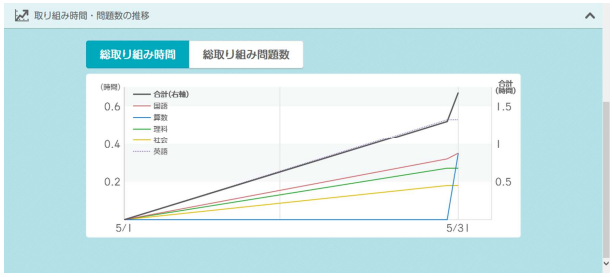
●国語･算数･理科･社会
教科ごとの正答率をレーダーチャートで表示します。
レーダーチャートは各教科の単元が大きな分野で分類されるので、児童の得意･不得意な分野の傾向を確認できます。

●英語
各ステージの平均の取り組み数を円グラフで表示します。



取り組み時間・問題数の推移

ドリルに取り組んでいる時間･問題数の推移を折れ線グラフで表示します。
[総取り組み時間]･[総取り組み問題数]をタップ（クリック）して、グラフで見る内容を切り替えます。
グラフの左軸に各教科、右軸に全教科を合計した結果の目盛りが表示されます。
目盛りを参考に値の推移を確認します。



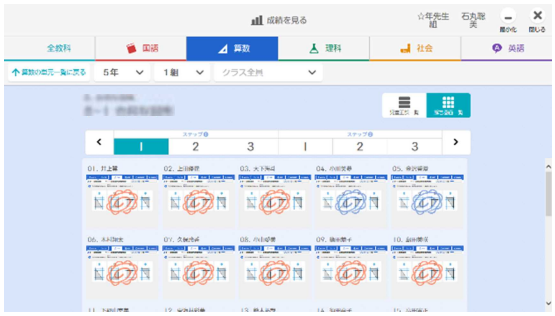
クラスの取り組み結果画面

選んだドリルについて、クラスの取り組み結果を表示します。
児童ごとの正誤一覧と解答画面一覧とを切り替えて表示することができます。

●児童正誤一覧
どの問題で正解／間違いをしたか、○×表で確認します。
なお、問題を複数回解いている場合は、初回に解いた結果は赤色、解き直しした結果は青色で表示されます。

児童の解答画面を１問ずつ表示します。
解答を間違っていた場合に、どんな間違いをしたのかを確認できます。
※上部の ＜ ～ ＞ をタップ（クリック）して、解答画面を切り替えます。

●解答画面一覧



教科ごとの単元一覧画面

成績を見たい教科のタブを選び、教科ごとの単元一覧に切り替えます。
一覧に単元ごとの平均正答率が表示されます。
タップ（クリック）すると、選んだ小単元の一覧が表示されます。
問題を完了している人数や平均正答率などを、小単元ごとに確認できます。

◆紙ドリル印刷

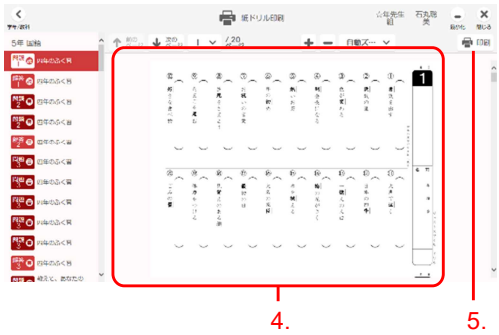
ドリル問題を印刷して、児童に配付することができます。
※印刷できるのは、国語・算数の問題です。

◎ドリルを紙に印刷する

1. 先生ポータルの画面で、[紙ドリル印刷]を選びます。

2. 左側の学年の一覧から、印刷したい学年・教科を選びます。

3. 右側の一覧から、印刷したい問題を選びます。
選んだドリルのプレビュー画面が表示されます。



4. どのように印刷されるか確認します。
別の問題や解答にしたいときは、画面左側の一覧から目的の問題や解答を選びなおします。

5. 印刷してよい場合は、プレビュー画面の 印刷 をタップ(クリック)します。

[印刷]の設定画面が表示されます。

6. プリンターの機種を確認し、プリンターの詳細設定などで用紙を縦置きに設定します。

ブラウザーの[ページ設定]などで余白を設定していても、印刷の際に余白の設定は反映されません。

7. 部数などを確認して、[印刷]をタップ(クリック)します。
指定した問題が印刷されます。

ジャストスマイル ドリル セミナーテキスト

令和3年7月　第2版

編集・制作 ――― 株式会社ジャストシステム インストラクタセンター
発行者 ――― 関灘恭太郎
発行所 ――― 株式会社ジャストシステム
〒163-6017 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー

©2018　株式会社ジャストシステム

●本テキストの一部、あるいは全部を無断で複写複製(コピー)することはできません。
●本書に記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
●ソフトウェアの操作に関するご質問は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。